

2024年2月6日

中国の化学工場で爆発 2人がけが

2024年1月31日21時2分、中国西北部に位置する寧夏回族自治区にある寧夏宝豊能源集团股份有限公司のファインケミカル工場で爆発事故が発生しました。

事故発生夜、該社消防員が直ちに現場に駆けつけ、軽傷を負った巡検担当者2名を病院に搬送しました。該社は直ちに消火活動にあたり、14分で火災は鎮火し、その後に、二次災害は発生しませんでした。

これまでの調査によると、今回の爆発事故は工場の製品貯蔵タンクエリアにあるアントラセン油を貯蔵する容量100立方メートルのタンクから発生しました。事故は、タンク内の蒸気配管が破裂したことにより、突沸した大量の水蒸気の圧力によってタンクの西側が破裂した後、発火し、閃光を伴う爆発が生じたものと判明しています。



爆発により空高く噴き上がる巨大な炎

該社は一時操業停止し、地方安全局の教育や安全検査を受けることになり、その周辺の安全管理が一層強化されることが予想されます。

弊社の案件を確認したところ、本事故の影響がないことを確認しています。

引き続き情報を収集し、新しい情報を入手いたしましたら、ご報告させていただきますので、よろしく申し上げます。

以上